

# 会 議 記 録

政策企画局 まちづくり協働課

開催日	平成 20 年 7 月 28 日(月)	開催時刻	13 時 30 分から 15 時 45 分
会議名	上田中央地域協議会(平成 20 年度第 4 回)		
出席者	小林会長、白石副会長、浅井委員、安藤委員、池田委員、一之瀬委員、 岩外委員、岡田委員、荻原委員、栗田委員、栗俣委員、佐藤委員、塩入委員 田口委員、竹田委員、中村委員、森田委員、安井委員 【欠席委員】飯嶋委員、山極委員 事務局：浅野まちづくり協働課地域振興政策幹、小宮山まちづくり協働課課長 補佐		
会議次第			
1 開会(浅野まちづくり協働課地域振興政策幹)			
2 会長あいさつ(小林会長) 本日は、第一期中央地域協議会の提出意見書及び回答書の内容確認と今後の協議会の独自審議内容等について検討を進めたい。独自の審議内容の検討にあたっては、地域の実情等をしっかりと把握したうえで進めることが必要であると考えている。皆様のご意見をいただきながら進めていくので、よろしくお願ひしたい。			
3 会議事項			
(1) 第一期上田中央協議会提出意見書、及び回答書について			
【説明要旨】 第一期提出の意見書及び市からの回答書について、事務局から説明 「中心市街地の賑わいの創出と青少年に希望と誇りを与える、『ふるさと上田先人館』の創設と観光事業への利活用について」			
【確認事項】 今後も本課題について、引き続き検討を重ねていく。			
(2) 今後の上田中央地域協議会の独自審議内容について 別添資料「平成 20 年度中央地域協議会独自審議内容(案)」について、事務局から説明			

**【主な意見等】**

- (委員) 総合計画の中で実現の可能性が高いものから具体化できるよう検討を進めていくことでどうか。
- (委員) 上田駅から上田城まで観光客を誘導できるよう整備が必要である。
- (委員) 各委員の意見を長期的なもの、短期的なものに分類し、短期的なものの中で、実現性のあるテーマから検討を進めてはどうか。
- (委員) 第一期の活動を無駄にしないためにも、先人館の創設に向けて具体的な協議を進めたらどうか。
- (委員) 今回出されている意見の中から、どこに焦点を合わせるのか、ある程度テーマを絞り込み、その内容を十分検討したうえで進めたらどうか。
- (委員) 上田ならではの本物のまちづくりが見えてくる施策が大事ではないか。
- (委員) 今回出された意見と第一期の意見を含めて、優先順位付けを進める。
- (委員) 中心市街地の活性化が大きなテーマであり、特に若い世代に定住してもらえるような施策を進めていく必要がある。
- (委員) テーマの絞り込みにあたっては、実現可能なものと将来的なものに分けて考えていく必要がある。中心市街地の活性化については、今期中にしっかりと方向性を出していきたい。
- (委員) 市民協働の視点が重要である。地域まちづくり方針の中の一項目に絞り、検討を進めることも考えてはどうか。
- (委員) テーマ別にグループに分かれて、具体化できるよう進めていくことでどうか。
- (委員) 神川地区については、今後もインフラ整備を進めていく必要がある。
- (委員) 任期中に中央協議会としてのまとめをする必要がある。ある程度テーマを絞り込み、目標を持って進めていくことでどうか。
- (委員) 分科会方式で進めていくのか、まず検討してみてもどうか。
- (委員) 事務局で、行政が行う項目、市民協働で進めることが可能な項目に分類し、その中からテーマを絞り込んでいったらどうか。

**【確認事項】**

今後独自審議を進めるテーマを絞り込み、次回の協議会で検討を重ねていく。

(2) わがまち魅力アップ応援事業選考審査の意見書に対する回答について (事務局)

**【報告要旨】**

- ・ 回答書の内容について事務局から説明
- ・ 追加募集について

募集期間：8月1日から8月29日

広報うえだ 8 月 1 日号掲載予定

4 その他

- ・まちづくり講演会の開催（事務局）

別添資料により説明

- ・次回会議の開催

平成 20 年 8 月 28 日（木） 開催予定

閉 会